

2002年2月19日

---

---

## CONTENTS

---

---

### 新商品リリース

家の詳細までを一目で確認できるプレゼンテーションボードを自動作成！

住宅営業マンが求める実用性に優れた機能を多数装備

住宅営業支援システム「ARCHITREND Virtual House Ver.2」<sup>アーキトレンド バーチャル ハウス</sup>発売開始

資料 を参照してください。

### 新商品リリース

住宅市場低迷の中、確実に着工シェアを伸ばしている2×4住宅

2×4構造計算プログラムの発売で、2×4構造用性能評価申請書作成も可能に！

3次元建築設計支援システム「ARCHITREND 21 Ver.6.1」<sup>アーキトレンド</sup>発売開始

資料 を参照してください。

---

#### ● お問い合わせ

このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。

- 福井コンピュータ株式会社 営業本部 販売企画部
- Tel : 0776-67-6210 e-mail : [tomato@po.fukuicompu.co.jp](mailto:tomato@po.fukuicompu.co.jp)
- 福井県坂井郡丸岡町磯部福庄 5-6

福井コンピュータ株式会社

社長：小林 眞

本社：福井県福井市高木中央 1-2501 電話：0776-53-9200（代表）

ホームページ：<http://www.fukuicompu.co.jp/>

**家の詳細までを一目で確認できるプレゼンテーションボードを自動作成！  
住宅営業マンが求める実用性に優れた機能を多数装備**

住宅営業支援システム「アーキトレンド バーチャル ハウス ARCHITREND Virtual House Ver.2」発売開始

2002年2月19日

福井コンピュータ株式会社

建築・測量・土木のトータル CAD メーカー福井コンピュータ株式会社（本社：福井県福井市、代表取締役社長：小林 眞）では、2002年2月20日より、プレゼンテーションボード（以下プレゼンボード）自動作成機能等の住宅営業の強化と効率化を実現する機能を追加した、住宅営業支援システム「ARCHITREND Virtual House Ver.2」を発売いたします。

**お客様から自社を選択していただき、住宅受注につなげる決めの一手**

景気の低迷や少子高齢化などによる社会構造の影響により、新設住宅着工数の減少が続いています。このような厳しい住宅業界で勝ち組みとなるために必要なものとして、多くの工務店経営者が「営業力の強化と効率化」を第一に挙げています。つまり、なるべく短い時間でお客様から自社を選定していただき、受注につなげる手法や商品が求められています。

「ARCHITREND Virtual House」は、新しい住宅営業支援システムとして2001年7月の発売以来、多くの住宅営業マンから支持を得てきました。今回発売する「ARCHITREND Virtual House Ver.2」では、プレゼンボード自動作成機能等、住宅営業を強化・効率化する実用性に優れた機能を数多く装備しました。プレゼンボードとは、建築の専門知識を持たない施主でも家の詳細まで具体的に、視覚的に把握していただくために作成する詳細イメージシートです。住宅のデザインや、プラン・性能といった目に見えにくい「ソフト」の部分を具体的に提案・確認することで、他社との差別化を図り住宅受注につなげる決めの一手となります。「ARCHITREND Virtual House Ver.2」では、従来ラフプランの検討から基本プラン決定まで、プレゼンボードの作成～プレゼンテーションと数週間かかったプロセスを数時間で行うことが可能となりました。また、弊社ベストセラー商品である3次元建築専用CAD「ARCHITREND 21」ともデータ連動していますので、営業～設計・積算・申請まですべての面において「他社より早く・正確に」、施主様へのアプローチが可能となり、大幅な営業力の強化と効率化を実現しました。

住宅営業支援システム「ARCHITREND Virtual House Ver.2」運用フロー



「ARCHITREND Virtual House Ver.2」の概要

- ARCHITREND Virtual House Hearing
  - ◇ 敷地・ゾーンの機能を拡張しました。配置アイテムや敷地にスケール概念を取り入れることで、Planning への連動の際に精度がアップし、部屋入力の手間を大幅に軽減します。
  - ◇ 敷地への侵入口や通風・導線・日照アイテムを追加しました。ゾーニングの要素をさらに強化したことで、より生活空間を意識したプランを検討することが可能となります。
  - ◇ ローンシミュレーション機能に月々の返済金額から借入限度額を自動計算する機能を追加しました。無理のない返済計画から家作りを提案する際に効果的です。
  - ◇ 家作りへの動機付けソフト「Super Sales 住宅営業版」との連携を可能としました。お客様の関心度が最も高い資金に対するコンサルティングソフトとの連携により、さらに強力に営業支援をバックアップいたします。

「Super Sales 住宅営業版」はシステムデザイン・アクティブの商標登録です。

➤ ARCHITREND Virtual House Planning

- ◇ プレゼンボード作成機能が新たに追加されました。各種テンプレートにより、プランから連動し自動的にプレゼンボードを作成することが出来ます。さらにテンプレートは自由に登録することが可能です。



テンプレートを選択

プランを指定

テンプレートに合せ自動配置

- ◇ 3D ビューアプログラム「FC HomeViewer」を新たに追加し、XVL・SVG をあわせて自動出力することが可能になりました。「FC HomeViewer」は、一般のブラウザ上で動作するフリーソフトです。これによりインターネット上で住宅を立体的に確認したり、CD でプランをお客様にお渡しし、立体的に確認していただくなど、コミュニケーションツールとしての活用が可能となります。

「XVL」はラティステクノロジーの商標登録です。



3D ビューアプログラム「FC HomeViewer」操作画面

- ◇ 下図として画像データや手書き図面のスキャナ取込機能が追加されました。ラスターデータを画面上で編集し、その上から間取りを入力していくことが出来るようになることで、より簡単にプランを作成することが可能となります。
- ◇ 一括自動機能にウイザード機能を追加しました。各部位の素材や建具の種別などの選択も可能となり、操作性及び自動作成時の精度がより強化されました。
- ◇ 軒線コマンド・交線補助線・等高補助線の追加で、より複雑な屋根入力が可能となりました。
- ◇ 営業見積データを CSV 以外に「ARCHITREND 21 見積」にもデータ出力することが可能となりました。「ARCHITREND 21 見積」で見積書を作成することで、自社仕様の見積書に編集することも出来るようになります。
- ◇ 平面プランの SVG 出力に対応しました。ブラウザ上で画質の綺麗な平面プランを確認することができるようになりました。

「SVG」は、Adobe 社などが提唱しているベクターグラフィックの標準仕様です。

# N E W S R E L E A S E

## 動作環境

- OS : Windows98/2000 ( SP1以降 ) /NT ( 4.0SP5以降 ) /Me/XP ( 推奨Windows2000/XP )
- 対応機種 : 上記OSが動作する機種
- CPU : Pentium 以上 ( 推奨Pentium 600MHz以上 )
- 必要メモリ : 192MB ( 推奨256MB以上 )
- 必要HDD容量 : 1.2GB ( 推奨2.5GB以上 )
- 必要解像度 : 1024 × 768 ( 推奨1280 × 1024以上 )
- 必要色数 : HighColor ( 推奨TrueColor以上 )
- その他 : Internet Explorer 5.01以上必須

## 発売予定日

- 2002年2月20日発売開始

## 商品価格

- Hearing 150,000 円
- Planning 250,000 円
- セット価格 300,000 円

## ● お問い合わせ

このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。

- 福井コンピュータ株式会社 営業本部 販売企画部
- Tel : 0776-67-6210 e-mail : [tomato@po.fukuicompu.co.jp](mailto:tomato@po.fukuicompu.co.jp)

福井県坂井郡丸岡町磯部福庄 5-6

**住宅市場低迷の中、確実に着工シェアを伸ばしている2×4住宅  
2×4構造計算プログラムの発売で、2×4構造用性能評価申請書作成も可能に！**

**3次元建築設計支援システム「<sup>アーキトレンド</sup>ARCHITREND 21 Ver.6.1」発売開始**

2002年2月19日

福井コンピュータ株式会社

建築・測量・土木のトータル CAD メーカー福井コンピュータ株式会社（本社：福井県福井市、代表取締役社長：小林 眞）では、2002年2月20日より、2×4構造計算プログラムを新しく追加した、3次元建築設計支援システム「ARCHITREND 21 Ver.6.1」を発売いたします。

**2×4構造計算プログラムの発売で、建築業務のカバー領域を更に広げた ARCHITREND 21**

国内の新設住宅着工件数は、平成11年度で約120万戸。新設住宅着工数が年々減少し、低迷を続ける住宅市場の中で、2×4構造住宅は確実に着工シェアを伸ばしています。これは、2×4構造住宅の耐久性・耐震性などの「安心性」と、在来木造住宅に比べ工事費の低さや工期の短さといった「経済性」が市場に受け入れられている結果と考えられます。このような状況を踏まえ、2×4構造住宅に対応した「2×4構造計算プログラム」を新しく発売することとなりました。これにより、ARCHITREND 21 2×4プログラムで作成したデータを元に、2×4構造計算や2×4構造用性能評価申請書の作成が可能となりました。

## 「ARCHITREND 21 Ver.6.1」の概要

- 2×4 構造計算プログラムを新規発売
  - ◇ ARCHITREND 21 2×4 プログラムで作成したデータを元に 2×4 構造計算プログラムで、許容応力度計算などの計算を行います。また、計算結果の内容を各構造伏図に反映させることも可能です。



- 断熱屋根パネルへの対応
  - ◇ 屋根用の断熱パネルに対応し、パネル図・割付図・集計表作成などが出来るようになりました。
- 無落雪トラスへの対応
  - ◇ 主に北海道・東北などの積雪寒冷地域で使用する無落雪屋根用のトラスを形態において6パターンまで登録作成できるようになりました。
- 軸組計算・耐力壁計算の強化
  - ◇ 平均存在床倍率計算表が作成出来るようになりました。また性能評価の申請の際に性能評価機関でチェックしやすい図面を作成出来るように、各図・計算表の表現・機能を改良しました。
- 2×4 構造用性能評価申請書への対応
  - ◇ 2×4 構造用の性能評価申請書が作成可能となりました。
- 飾り切妻屋根自動作成機能の追加
  - ◇ 最近流行りの飾り切妻屋根の自動作成に対応しました。
- FC HomeViewer への対応
  - ◇ 3D ビューアプログラム「FC HomeViewer」を新たに追加し、XVL・SVG をあわせて自動出力することが可能になりました。「FC HomeViewer」は、一般のブラウザ上で動作するフリーソフトです。これによりインターネット上で住宅を立体的に確認したり、CD でプランをお客様にお渡しし、立体的に確認して

いただくなど、コミュニケーションツールとしての活用が可能となります。

「XVL」はラティステクノロジーの商標登録です。

「SVG」は、Adobe社などが提唱しているベクターグラフィックの標準仕様です。



3D ビューアプログラム「FC HomeViewer」操作画面

➤ パースモニタ機能の強化

- ◇ パースモニタ機能を強化しました。マウスでの拡大・縮小機能、仮想地盤面自動作成機能、背景画像表示機能が新たに追加され、少ない手順でよりリアルな立体イメージを提供いたします。

動作環境

- OS：Windows98/2000（SP1以降）/NT（4.0SP5以降）/Me/XP（推奨Windows2000/XP）
- 対応機種：上記OSが動作する機種
- CPU：Pentium 233MHz以上（推奨Pentium 400MHz以上）
- 必要メモリ：128MB（推奨256MB以上）
- 必要HDD容量：1.2GB（推奨2.5GB以上）
- 必要解像度：1024×768（推奨1280×1024以上）
- 必要色数：HighColor（推奨TrueColor以上）
- その他：Internet Explorer 5.01以上必須

発売予定日

- 2002年2月20日発売開始

商品価格

- 平面図 400,000円～
- AT98セット（営業支援セット）980,000円
- 2×4構造計算プログラム 200,000円

● お問い合わせ

このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。

- 福井コンピュータ株式会社 営業本部 販売企画部
- Tel：0776-67-6210 e-mail：[tomato@po.fukui.compu.co.jp](mailto:tomato@po.fukui.compu.co.jp)  
福井県坂井郡丸岡町磯部福庄 5-6